

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		6-	1
事業名	環境衛生経費	会計	款	項	目
		一般	4	1	4
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	みらい環境課		
施策	9-5 環境衛生対策の推進	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	環境保全活動や環境美化活動にかかる広報・啓発を推進し、環境保全意識の高揚を図る。
事業内容	環境保全活動や環境美化活動にかかる広報・啓発を推進し、環境保全意識の高揚を図る。町内における環境測定結果の報告及び「桑名・員弁広域環境基本計画」の内容を協議するため、東員町環境審議会を開催する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)	
	1	環境活動団体数	47	47	46	団体	↑	50	
2	公共施設のCO ₂ 排出量	2,736	2,436	2,392	t-CO ₂ /年	↓	2,457		
3									
4									
5									
			令和4年度(決算)		令和5年度(決算)		令和6年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B			3,868		304		4,720		
財源内訳	直接事業費 A		304		304		874		
	うち一般財源		0		304		874		
人件費(千円) B			3,564				3,846		
内訳	一般職員(人・千円)		0.54	3564	0.54	3564	0.58	3828	
	臨時職員(人・千円)			0	0	0	0.01	18	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	「ゼロカーボン実現計画」策定後の専門部会存続の可否について検討する。	③取組の課題	特になし
②R5年度に実施した取り組み	特になし	④今後の改善計画	今後の環境審議会委員について要検討。専門部会にて参画いただいた企業委員に継続いただきたい。